臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	がん化学療法が施行された中枢神経病変を有する日本人悪性リンパ腫患者における静脈血栓塞栓症の発症リスク因子および抗凝固療法の使用実態調査−単施設後ろ向き観察研究−
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：大黒　正志
研究責任者	金沢医科大学病院　薬剤部　石田有希
研究参加拒否 申込受付期間	2028年7月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2028年 9月 30 日
対象者	2010 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの期間に、当院にて中枢神経病変を有する悪性リンパ腫（中枢神経原発悪性リンパ腫および 2 次性中枢神経系悪性リンパ腫）と診断され、がん化学療法が導入され、終了した日本人成人（18 歳以上）患者
当該研究の意義・目的	本検討の実施により中枢神経病変を有する悪性リンパ腫患者の静脈血栓塞栓症のリスク因子および抗凝固療法の有効性や安全性の評価につながります
方法および研究で利用する情報の取得方法	本研究は中枢神経病変を有する悪性リンパ腫患者さんの年齢・性別・体格、病型・病変部位、併存症・併用薬、検査値、治療内容、抗凝固薬の投与量・投与期間、静脈血栓塞栓症の発症、再発及び出血の有無等を電子カルテより得られたデータから調査します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。電子カルテにより、上記期間中に得られた情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
利用又は提供する外部への情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。 この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。

二次利用について	この研究で集められたデータや試料は将来他の研究などに使われる可能性はありません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院　薬剤部　石田　有希 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ：（代表）076-286-3511　内線（25357）

作成日：2026 年 9 月 29 日